

寒冷地形談話會通信

1. 9月特別例会のお知らせ

9月例会を筑波大で開催したが、西ドイツからタンホ
イサー博士が来日された。こので、特別例会を企画しました。多
数ご参加下さい。

Dr. タンボイザー; カナダ北極圏の周氷河地形
(通訳つき)

- ・日時 9月26日(土)午後3時より
- ・場所 東大理学部地理学教室にて

2. 寒冷地形談話会発足10周年記念講演会

ほらびに記念懇親会についてのお知らせ

[illegible]

- 日時 10月3日(土) 午後2時30分より6時 講演会
6時より8時 コンパ

- ・場所 明治大学大学院校舎
お茶、水駅下車之分 詳細は入口に掲示します。

- ## · 内容

- (1) 寒冷地形談話会10年の歩み

談話会事務局 小泉武榮 山川信之

- (2) 談話会発足の頃……小崎 尚

- (3) 高山地形研究グループの活動と成果 岩田修二・相馬秀広

- (4) 寒冷地形研究の現状と今後の課題 小野有五

- (5) 寒冷地形状談話会に期待するに^て 藤井理行

・コロラドロッキーの氷河地形・周氷河地形……原 芳生

・コンパ

講演会終了後、すぐコンパに移ります。会費は3,000円で立食形式の気楽なものにしたいと思っております。なお、注文の都合がありますので、お手数ですが同封のハガキにて出欠をお知らせ下さい。ハガキは24日までにお出しくくださるようお願いいたします。(宛先は、下記のとおり)

3. サマースクール報告 ～関東山地・金峰山～

去る8月17日より19日まで恒例のサマースクールが開かれ、昨年はIGCのため中止になりましたが、今年は数年来最高の24名もの方々が参加下さいました。

今年は「金峰山における植生の垂直分布帯・金峰山の岩塊流と岩屑斜面」と題し、昨年度12月、2月例会で発表された鈴木由告氏(都上野高)と清水長正氏(明大・研)が栗内岩塊流の構造の観察や著しく植生を欠く岩塊斜面など興味深いものばかりで、現場で討論する姿や積極的に質問する学部生の姿が目につきました。また、宿舎となった金峰山小屋の御好意もあり、思ひぬ鯉料理やマツタケ御飯に歓声があがりました。夜は地形研究や談話会の活動についての話題に花が咲き親交を一層深めた一晩でした。19日は、韭崎駅で散解となりました。栗内岩塊流の鈴木さん、清水さん本当に御苦労さまでした。

——事務局所在地——

〒184 東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学地理学教室内
寒冷地形談話会事務局

(TEL 0423-25-2111、内線423)